

「事業名：若手人材が輝くロボット・ICT人材育成プログラム」

会津大学 連携市町村：南相馬市

現地拠点：南相馬市原町区萱浜字新赤沼83番 福島ロボットテストフィールド研究棟 研究室5

事業のポイント

- 浜通り地域等において、ハイテクプラザ南相馬技術支援センター等の研究機関や福島大学等の教育機関と連携して、若手のロボット・ICT人材を育成する。
- 浜通り地域等におけるロボット産業振興に関する取組の促進、支援を行い、ロボット産業振興の基盤となる地元企業の技術力の向上及び連携体制の強化を図る。
- 浜通り地域等への進出企業や地元の企業等との連携を図り、福島ロボットテストフィールド(RTF)を活用して、ロボット産業振興に貢献する。

人材育成目標

- ロボット・ICT教育の開催10回以上、参加人数延べ100人以上 → 各レベルの受講生の理解度50%以上
- 南相馬チームのWRS2020参加に向けたロボット操作技術支援の開催2回以上 → WRS2020の競技において点数の獲得

2021年度の活動内容

- 浜通り地域等におけるロボット・ICT人材育成
 - ・県内大学等の学生への講師育成 ・講師教育を受けた学生によるロボット・ICT教育への展開
 - ・Linux、Python等を利用したプログラミングやロボット基礎技術の習得
 - ・プログラミングを活用したロボット制御等のロボット応用技術の習得
- 浜通り地域等におけるロボット産業振興に関する取組の促進・支援
 - ・南相馬市ロボット産業協議会のWRS2020(2021年に延期)参加に向けたロボット技術の開発支援、ロボット操作技術支援
- 福島ロボットテストフィールド(RTF)を活用したロボット産業振興
 - ・RTF入居企業など、浜通り地域等進出企業からの講演(RTFでの活動や工場見学等)の実施

取り組みによって得られる成果

- 若手人材のロボット・ICT技術の習得、講師育成による教育体制の充実
- WRS2020参加などによる技術力の向上、取組を通じた連携体制の強化
- 福島ロボットテストフィールドを活用した産業振興の取組の進展

